

第30回 教育研究評議会議事要旨

日 時：平成18年5月10日（水）13：30～14：50

場 所：事務局 第1会議室

出席者：20名（欠席者6名）

福村好美 教授（eラーニング研究実践センター長）

第29回 教育研究評議会議事要旨について

学長から、「報告14 その他（4）」を一部訂正の上、確認された旨の報告があった。

議 題

1 eラーニング研究実践センター寄附研究部門教員の選考について

福村好美 教授（eラーニング研究実践センター長）から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、次のとおり、第341回 教授会（教授；工学部及び工学研究科）に付議することを了承した。（福村教授は、当該議題終了後に退席）

2 教員の採用予定日の変更について

中村 経営情報系長から、第340回 教授会（教授；工学部及び工学研究科）において、平成18年6月1日付採用を承認された、経営情報系 助教授に係る採用予定月日を、平成18年8月1日に繰り下げることとしたい旨の説明があり、審議の結果、第341回 教授会（教授；工学部及び工学研究科）に付議することを了承した。

3 教員の休職期間について

学長及び高田 電気系長から、資料2に基づき報告があった。

また、学長及び事務局長から、5月23日（火）の主治医による診断結果及び本人の意向を踏まえた上で、必要があれば教育研究評議会での審議等を行うことがある旨の説明があり、これを了承した。

4 平成18年度 公開講座について

5 平成18年度 高度技術者研修について

事務局長から、資料3及び4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、学長及び事務局長から、平成19年度以降については、更に有意義なものとなるよう、研究委員会で検討することとした旨、併せて報告があった。

教授会 審議事項の報告

1 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について

学長から、資料5に基づき、第341回教授会（教授、助教授及び講師；合同）で審議される旨の報告があった。

なお、学長から、当該学修成果の評価が大まかであるため、学生表彰及び授業料等減免を行う際に、選考資料として具体的な数値で評価する場合があることを考慮する必要があるため、当該評価方法について検討するよう要請があり、「教務委員会 教養教育等専門部会」で検討することとした。

報 告

1 大学院 技術経営研究科 専門職学位課程「システム安全専攻」及び大学院博士後期課程「生物統合工学専攻」に係る設置記念式典及び祝賀会の挙行について

総務課長から、資料6に基づき報告があった。

2 平成 19 年度概算要求（特別教育研究経費）について

3 平成 18 年度 学内予算配分について

学長及び会計課長から、上記 2 及び 3 について、資料 7 及び 8 に基づき報告があった。

4 外部研究資金の受入状況について

5 平成 18 年度 科学研究費補助金の採択状況等について

研究推進課 課長補佐（研究推進課長の代理）から、上記 4 及び 5 について、資料 9 及び 10 に基づき報告があった。

6 平成 19 年度 入学者選抜試験日程の一部変更について

7 「2006 オープンキャンパス」の実施について

学務課長（入試課長の代理）から、上記 6 及び 7 について、資料 11 に基づき報告があった。

なお、上記 6 の資料 11 中、「第 2 学年 マレーシアツインイング・プログラム特別選抜」は実施しないため、削ることとした。

8 外国人研究者の受入れについて

9 名誉博士の称号授与について

10 外国人留学生数について

石崎副学長から、上記 8 から 10 について、資料 12 から 14 に基づき報告があった。

11 委員会報告

(1) 教務委員会

①「第 1 学年入学者の課程配属及びクラス編成について」の取扱いについて

②研究生の選考について

③大学院学生の研究指導の委託について

④平成 18 年度 実務訓練シボジウム[®]の開催及び当日の休講措置について

⑤平成 18 年度「父母懇談会」の開催について

宮田副学長から、上記①から⑤について、資料 15 から 19 に基づき報告があった。

12 その他

(1) 学長から、語学センター 2 階 東側のスペースを、本学教員の研究成果や学生の賞状及び優勝旗などの展示室と、来客等が懇談・休憩できる部屋としたいので、施設環境委員会等で具体的に検討するよう要請があった。

以 上